

## 科目ナンバリング(ナンバリングコード)について

### 1. 科目ナンバリングとは

授業科目に適切な番号を付し分類することで、学修の段階や順序等を表し、教育課程の体系性を明示する仕組み。ナンバリング、コースナンバリングとも呼ばれます。ナンバリングコードはシラバスに記載されています。

### 2. 科目ナンバリングを実施する意義

#### (1) 教育課程の順次性・体系性の明示

学生が、どの科目から学修していけば、体系的に学修することができるか分かるようになり、計画的な学修を実現できるようになります。

#### (2) 学部・大学院間を繋ぐ授業レベルの順次性・体系性の確保

学部・大学院を繋ぐ科目ナンバリングを付すことで、学部と大学院の授業のレベルを順次的・体系的に示すことができます。

#### (3) 国際的通用性の確保

海外大学とある程度の通用性のあるナンバリングコードを付与することにより、海外からの留学生や海外へ留学する日本人学生にとって、授業のレベルが分かりやすくなります。さらに、海外大学との単位互換が容易になることが期待されます。

(注) ナンバリングの形式は、国内だけでなく海外の大学を見ても大学毎に異なります。学問分野を示すコードを付与する例もありますが、共通するようなものではありません。

### 3. 科目ナンバリングコードの説明

#### (1) 宮崎大学の科目ナンバリングコードの形式

部局 コード	学科等 コード		学問分野		レベル	科目区分	授業形態	使用言語
①	②	-	③	-	④	⑤	⑥	⑦

#### (2) コード表

##### ①部局コード

学士課程：B、 修士課程：M、 博士課程：D、 別科：Z

学部・研究科等	コード
教育学部	B1
医学部	B2
工学部	B3
農学部	B4
地域資源創成学部	B5
基礎教育部	B0
畜産別科	Z0

学部・研究科等	コード
教育学研究科	M1
看護学研究科	M2
工学研究科	M3
農学研究科	M4
地域資源創成学研究科	M5
医学獣医学総合研究科	D1
農学工学総合研究科	D2

②学科等コード

カリキュラム開始年度（西暦下2桁）＋連番（学部、研究科における学科・課程、コースの順番。学部、研究科が1コースの場合はゼロ）

部局	学科・課程	コース、専攻等	コード
教育学部	学校教育課程	小中一貫教育コース	161
	学校教育課程	教職実践基礎コース	162
	学校教育課程	発達支援教育コース	163
医学部	医学科		041
	看護学科		042
工学部 (2020年度まで)	環境応用化学科		121
	社会環境システム工学科		122
	環境ロボティクス学科		123
	機械設計システム工学科		124
	電子物理工学科		125
	電気システム工学科		126
	情報システム工学科		127
工学部 (2021年度から)	工学科	応用物質化学プログラム	211
		土木環境工学プログラム	212
		応用物理工学プログラム	213
		電気電子工学プログラム	214
		機械知能工学プログラム	215
		情報通信工学プログラム	216
農学部	植物生産環境科学科		101
	森林緑地環境科学科		102
	応用生物科学科		103
	海洋生物環境学科		104
	畜産草地科学科		105
	獣医学科		106
		グローバル人材育成コース	151
地域資源創成学部	地域資源創成学科		160
教育学研究科	専門職学位課程	教職実践開発専攻	200
看護学研究科	修士課程	看護学専攻	140
工学研究科	修士課程（工学専攻）	環境系コース	161
		エネルギー系コース	162
		機械・情報系コース	163
農学研究科	修士課程（農学専攻）	植物生産環境科学コース	141
		森林緑地環境科学コース	142
		応用生物科学科コース	143
		海洋生物環境科学コース	144
		畜産草地科学コース	145
		農学国際コース	146
地域資源創成学研究科	修士課程	地域資源創成学専攻	200
医学獣医学総合研究科	修士課程	医科学獣医科学専攻	141
	博士課程	医学獣医学専攻	101
農学工学総合研究科	博士後期課程	資源環境科学専攻	071
	博士後期課程	生物機能応用科学専攻	072
	博士後期課程	物質・情報工学専攻	073
畜産別科			000
基礎教育部			140

### ③学問分野

宮崎大学附属図書館が採用する日本十進分類（NDC）に基づきコードを振ります。医学分野においては、医学分館の採用する米国国立医学図書館分類（NLM）を利用します。

採用する分類法を区別するため、日本十進分類を a、米国国立医学図書館分類を b とし、学問分野コード末尾に付与します。

### ④レベル（学修の段階）

学修の段階	参考	コード
学部入門レベル	【学部生用】 主に基礎教育科目及び1年次生を対象とした科目	1
学部初級レベル	【学部生用】 主に2年次生を対象とした科目	2
学部中級レベル	【学部生用】 主に3年次生を対象とした科目	3
学部上級レベル	【学部生用】 主に4年次生を対象とした科目	4
学部上級レベル	【学部生用】 主に5～6年次生を対象とした科目	5
大学院（修士・専門職）レベル	【大学院生用】 基礎的な内容の科目	6
大学院（修士・専門職）レベル	【大学院生用】 発展的な内容の科目	7
大学院（博士）レベル	【大学院生用】 高度専門的な内容の科目	8
レベル分けが困難な科目 (海外留学、インターンシップ等)		0

### ⑤科目区分

数字2桁。各部局で適宜設定します。

### ⑥授業形態

授業形態	コード
講義	1
演習	2
実験	3
講義・演習	4
講義・実習	5
実験・実習	6
実習	7
実技	8
講義・実技	9

### ⑦使用言語

使用言語とは教室において使用するコミュニケーション言語とします。

使用言語	コード
日本語で行う授業	0
英語で行う授業	1
英語以外の外国語で行う授業	2
2カ国語以上の言語を併用して行う授業	3
その他	4